

「ものづくり立国」シンポジウム

〜技がひらく〜! ニッポンの未来〜

伝統に培われた技を受け継ぎ、新しい技術を生み出す
そんな「ものづくり」の価値と魅力を、未来を担う世代に発見してもらいたい。



大阪
会場

平成
19年 2月4日(日)

(定員700名)

■松下IMPホール

〒540-6306 大阪市中央区城見1-3-7 松下IMPビル2階
TEL:06-6941-0941 / http://www.mid.co.jp/

※ご来場は、公共交通機関をご利用ください。

■プログラムと出演者

- ▼ 12:30~ 受付開始
- ▼ 13:00~ 開場
- ▼ 13:30~ 開演、主催者挨拶
- ▼ 13:45~ 技能者による実演(1)「機械組立て」谷口 昌太郎 松下電器産業(株)
(2)「コンピュータプログラミング」富高 孝一 コンピュータプログラマー
- ▼ 14:30~ 基調講演



基調講演 (パネリスト)

堀田 力 (さわやか福祉財団理事長・弁護士)

大阪地検特捜部検事、在米日本国大使館一等書記官などを経て、東京地検特捜部検事時代にロッキード事件を担当。「カミソリ堀田」として勇名を馳せた。法務大臣官房長を最後に91年退官。現在は、高齢者福祉、社会保障、教育問題など多岐分野で活躍中。「否認」「おごるな上司!」「心の復活」など著書多数。

- ▼ 15:15~ 休憩
- ▼ 15:30~ パネルディスカッション「技の力と生きる力」



コーディネーター

残間 里江子 (2007年ユニバーサル技能五輪国際大会 総合プロデューサー)

プロデューサーとして、出版・イベントの企画からコミュニケーション戦略まで、幅広い分野で活躍。2004年3月より、2007年ユニバーサル技能五輪国際大会 総合プロデューサーを務める。



パネリスト

山崎 康広 (日本身体障害者協会 会長)

米国留学中の事故により背髄損傷・下半身麻痺。大学卒業後帰国して輸入販売の会社を設立。働く身体障害者の協会会長。障害者と高齢者の自立支援を目指し、街づくりと自立支援機器に関するコンサルティングとセミナーを全国で展開。パラリンピック平泳ぎ6位入賞。2007年ユニバーサル技能五輪国際大会ユニバーサルデザイン監修専門プロデューサー。



パネリスト

江口 敬一 (YKK六甲(株)代表取締役社長)

YKK(株)在勤中、自ら提案し重度障害者多数雇用企業(特例子会社)としてYKK六甲(印刷業)を設立。現在、重度障害者12名を雇用するなど経営、障害者雇用に手腕を発揮している。



パネリスト

辻口 博啓 (「モンサンクレール」オーナーパティシエ)

5度の世界大会に日本代表として出場し、優勝経験を持つ。世界的に有名なパティシエの一人。

- ▼ 17:00 閉演予定

■参加お申し込み方法

- 参加ご希望の場合、「はがき」「FAX」「E-mail」のいずれかでお申し込みください。FAXからのお申し込みは裏面のFAX専用参加申し込み用紙をご利用下さい。下記のウェブサイトから「申し込みフォーム」を利用して申し込むこともできます。
- お申し込みの際は、お名前、年齢、郵便番号、住所、電話番号、参加希望人数を明記してください。
- 申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 当選発表は1月29日(月)以降の「参加券」の発送をもって代えさせていただきます。ご了承ください。

※ご応募いただいた方の個人情報は、本シンポジウムの発送にのみ使用いたします。

大阪会場分のお申込先

郵 送 ■〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-18 NS21ビル
(株)NHKきんきメディアプラン
「ものづくり立国シンポジウム」大阪会場事務局宛
F A X ■06-6945-7170
E-mail ■monodukuri@nhk-mp.co.jp
お問い合わせ ■TEL:06-6945-7135(平日10:00~18:00)

■締め切り:平成19年1月22日(月) 必着

参加者
募集

入場無料



FAX専用
参加申し込み用紙
FAX:06-6945-7170



2007年2月4日(日)
会場:大阪 松下IMPホール

(フリガナ)

お名前

年齢

歳

□□□-□□□□

ご住所

電話番号

参加希望人数

人

※この情報は、次回のシンポジウム開催のご案内に使用させていただきます。
個人情報保護法に基づき上記以外の目的での使用はいたしません。

***締め切り:平成19年1月22日(月)必着**

大阪会場専用

FAX:06-6945-7170